



ご自由に
お取りください
Take Free

博愛

第15号

～病院理念～

博愛の精神をもって医療に携わり、地域住民の健康な生活の維持、向上に尽くします。



表紙の写真：熊本県 鍋ヶ滝にて（診療部 哲翁和博）

目次

1 ページ：哲翁病院百年史 ～地域と先達に支えられ～

2 ページ：常勤医紹介 ～哲翁正博 医師～

3 ページ：リハビリテーション科より ～認知症転倒予防教室～

4 ページ：看護部より ～院内研修～

5 ページ：総務課より ～チョイソコみなみしまばら・歩道舗装工事・求人案内～

6 ページ：栄養科より ～当院自慢の一品～

■哲翁病院百年史 ～地域と先達に支えられ～（第8回 最終回）

当院は今年で創立 108 年となりました。本誌では、創立 100 周年を記念して発行された「哲翁病院百年史 ～地域と先達に支えられ～」の内容を連載でご紹介しています。

【地域と共に歩み続ける】

当時は長崎県のなかでも高齢化、過疎化の進展が早く、国としての予測より 10 年早い 2015 年にそのピークを迎えると推測されている。平成 7 年度の総人口 58,898 人、65 歳以上の占める比率は 22.5%に対し、平成 24 年度はそれぞれ 48,894 人、33.3%という数字が示すように、高齢者の人口に占める比率は高くなっており、通院困難な高齢患者への在宅医療が求められる。そこで平成 11 年から訪問診療を始め、末期癌患者の訪問診療も行っている。平成 23 年 11 月から通所リハビリテーションも開始した。高齢化社会への対策としては、年令層に関係なく地域社会を共同体として捉え、急速に増加しつつある空き家や統廃合で廃校になった校舎を有効に活用し、改築により自分の住まいと実感出来る生活空間、食事が提供され、そこで同時に医療、介護サービスを在宅として受けることが理想ではなかろうか。

当院の病院運営の創立期からの基本姿勢は、力まず、背伸びせず、医業にのみ専念し華々しさはなくとも着実に、家内工業的小規模経営を保ちながら身を粉にして働くことであった。常に質の高い医療を提供するには安定した経営が基盤となる。当院の発展期まで医師はがむしゃらに働いてさえいれば経営は自ずと成り立つ時代であった。しかし、平成 4 年以降現病院の新築に伴う長期借入金の発生に加え、数年毎に改正される医療法から国の医療行政の意図と方向性を正確に読みとり対策を講じ、また医療報酬改定時には適切に対応することなくして病院が存続出来る保証はなくなった。そのため平成 8 年から診療報酬専門家である村上佳子氏、加えて平成 18 年からは財務面の助言を堤健治氏から受けながら当院に即した経営方針を打ち出してきた。その結果平成 21 年 11 月をもって長期借入金の返済を完了した。医業収入は平成 4 年の病院新築以前と比較し増収にはなったものの、地域の要望に応えるための常勤、非常勤職員の確保、それに伴う人件費率の上昇は経営を圧迫するものであるが、長期借入金のない現在、機器の新規購入、更新をはかりながら健全経営の評価を受けている。更に良質の医療提供には各職員の質の向上が最も肝要であり、日進月歩の勢いで進歩する医学の最新知識をお互い共有しながら医療業務に務めなければならない。それには職員各自のたゆまぬ自己研鑽、向学心、向上心を抱き続けることにつぎ。当院では職員に拘わらず、その分野の一流紙の購読、学会、研究会、勉強会への積極的参加を業務に差し障りない範囲で援助している。また、各部署から参加しての症例検討会、各部署内の定例勉強会は軌道に乗ってきた。当院職員の特徴として、それぞれ穏やかで慎み深い性格であるが、概して進取の気性に乏しいのが欠点である。自己を高め、あるいは国の新たな医療施策への対策のため事務職、看護職等へは各種資格取得を推奨しているが、職員間に少しずつその機運が芽生え始めたところである。

平成 6 年に掲げた当院の地域における位置づけと実践計画の達成には未だ道半ばの現状である。郷土が生んだ偉大な彫刻家北村西望翁の句“夢で始まり 情熱で育む 義務で成功する”から始まり 100 年間をゆっくりゆっくり歩み続け、同翁の“たゆまざる歩みおそろし蝸牛”に至るよう努力を続けている。今後地域の人口動態、社会構造の変革を見据え、これからの 100 年を“地域に尽くせる病院とは”を命題として真摯に模索しながら歩んでゆきたい。

※過去の内容は、当院ホームページの「広報誌はくあい vol8～vol14」よりご覧いただけます。

理事長 院長

哲翁 正博

産科・婦人科

主要略歴

昭和 50 年 3 月 久留米大学大学院医学研究科修了(生化学)
昭和 51 年 1 月 スウェーデン王立カロリンスカ研究所に
WHO 奨学金により留学
昭和 53 年 10 月 米国国立衛生研究所(NIH)に NIH 奨学金に
より留学
昭和 56 年 1 月 スウェーデン王立カロリンスカ研究所客員研究員
として雇用
昭和 58 年 1 月 久留米大学産婦人科入局
昭和 62 年 9 月 久留米大学産婦人科講師
平成 3 年 1 月 久留米大学助教授
平成 6 年 11 月 産婦人科担当として哲翁病院勤務



専門領域

産科内分泌、分析化学(生体成分のメタボローム解析)

所属学会

日本産婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本糖尿・妊娠学会、日本女性医学学会、
日本医用マススペクトル学会(功労会員)、日本内分泌学会、日本糖尿病学会

専門医・認定医

産婦人科専門医

Q 自己紹介

国内外多くの施設を経験しましたが、必ずそこの奇人・変人の中に入れられておりました。幸いどの職場でも嫌われることなく可愛がられ、気持ちよく仕事が出来ました。

Q 専門分野について

10 年間の生化学研究期間中は、血液、尿中の微量生体活性物質を質量分析法という手法を使ってその構造を決めたり、量を測ったりして病気との関連を調べました。

産婦人科医としては、母体、胎児に対してリスクの高い糖尿病、妊娠糖尿病合併妊娠の母児管理に従事しました。

また、質量分析法を使い新生児のフェニルケトン尿症等先天性代謝異常症のスクリーニングや診断に従事しました。

Q 皆様へ一言

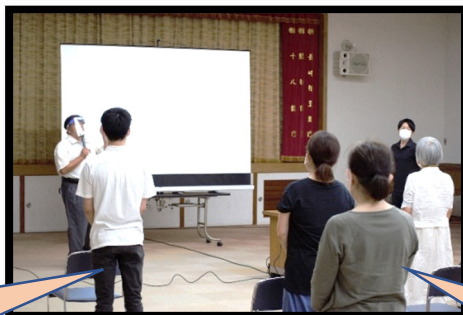
女性医学という立場から、産婦人科のみならず内科領域を含め女性の皆様をトータルに診察をさせていただいております。御自分を守るため子宮癌、乳癌検診はもとより内科特定健診も必ずお受け下さい。

認知症転倒予防教室

令和4年7月14日、口之津公民館にて開催された教室に吉野作業療法士、久保田理学療法士が講師として参加しました。地域住民の方々が多数参加され、活気的な場となりました。



自分の為に、できる体力作り
をしていきたいと思います



TVを見ながら運動してみよう
と思います

～参加者からのコメント～

今回の講話では、認知症予防、転倒予防のためにどんなことが大切かを勉強することができ、大変わかりやすく教えて頂きました。特に、「普段とは違うことに挑戦することで頭の運動になる」という話に興味を持ちました。例えば、家事をするにしても作ったことのないレシピやアレンジを加えてみることも挑戦です。それを心がけることで、頭を使いボケにくい生活を送ることができ、認知症予防に繋がるそうです。この他にも役に立つ話を聞かせていただき、自分の祖父母にも転倒予防、認知症予防のために教えたいような内容でした。（宮崎）

♪元気旗を作製しました♪



今回は、「大漁旗」ならぬ「元気旗」を作製しました！

船員さんや漁師の町である口之津町。

目の前に海が広がる哲翁病院。

船員さん、漁師だった方も多く、今回は皆様が元気になります
ように…と願いを込めて作りました。

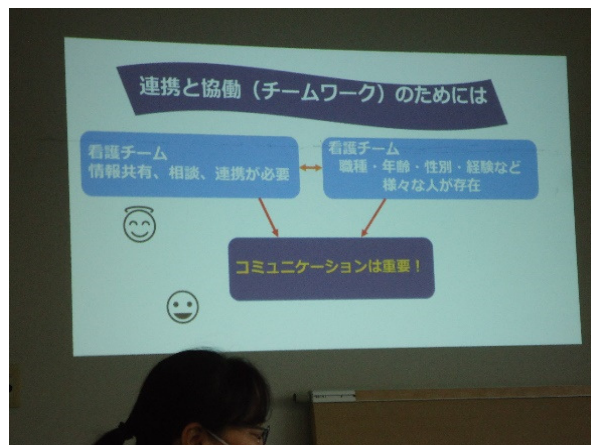
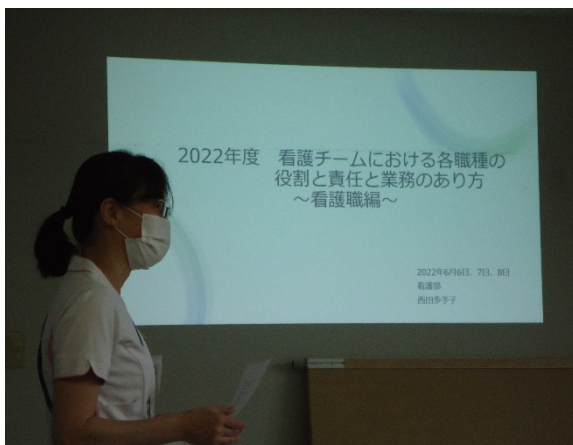
花紙を小さく丸めて、一粒ずつ丁寧に貼り付けました。
集中し作業することで認知機能の向上や指先の運動を目的として
います。それぞれができる事を行い完成しました。

「看護チームにおける各職種の役割と責任と業務の在り方

～看護職編～」

令和4年6月6日、7日、8日の3日間にわたり、看護師、准看護師を対象に研修会を開催しました。

看護職が看護補助者との協働推進のために必要な知識や考え方を理解し、現場での安全な業務実施のための役割分担や業務指示に活用することができることを目的として行いました。



今後の業務に活用したい
と思いました

責任を持った対応が必要であると
改めて自覚することが出来ました



研修終了後のアンケートでは、業務に活用でき、研修内容も95%以上が理解できたと答えており、

目的に近づいた結果となりました。

「チョイソコみなみしまばら」の停留所スポンサーになりました

当院は、令和4年9月2日より実証運行が開始される、乗合送迎サービス「チョイソコみなみしまばら」の停留所スポンサーとなりました。「加津佐町・口之津町エリア」にお住まいの方は、ご自宅の最寄りのごみステーションより乗車し、当院へお越しいただくことができますので、ぜひご利用ください。なお、サービスを利用するためには、事前の会員登録が必要です。詳細につきましては、正面玄関付近に設置しております、パンフレットにてご確認ください。また、当院の無料送迎バスにつきましては、引き続き運行いたします。そちらもどうぞご利用ください。



予約・お問い合わせ先

チョイソココールセンター
(ハローフリーライン)
050-201-86999
(平日 9:00-16:00)

正面玄関前の歩道舗装工事を行いました

令和3年8月に、正面玄関前の歩道舗装工事を行いました。これまでは、雨天時などに滑りやすくなっていましたが、舗装工事により滑りにくなりましたので、安心してご利用いただけるかと思います。今後も、当院を利用してくださる皆様の声を大切に、安心・安全な病院環境づくりに努めていきたいと思っています。

舗装前



舗装後



求人のご案内

当院では現在、下記の職種を募集しています。

薬剤師	管理栄養士
看護師	准看護師
看護補助者	社会福祉士
言語聴覚士	調理員

※ 詳細につきましては、当院のホームページにて確認、もしくは電話にてお問い合わせください。また、ご質問については、当院ホームページのお問い合わせフォームからも可能です。

お問い合わせ先

0957-86-3226

※総務課をお申し付けください

求人ページ



※上の2次元バーコードをスマートフォン等で読み取ってください

一緒に哲翁病院で働きませんか？
ご応募お待ちしております！



当院自慢の一品

簡単ヘルシーメニューで健やかに

魚のレモン醤油蒸し

<材料> 2人分

白身魚切り身	2切れ
塩（蒸す時に使用）	少々
しめじ	40g
ロースハム	30g
小ねぎ	少々
生姜	少々
A	レモン果汁 大さじ1
	淡口しょうゆ 小さじ1
	塩 少々
	酒 小さじ2

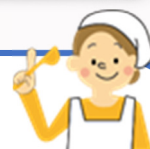
<レシピのポイント>

蒸し暑い日が続き、食欲低下に伴い栄養も偏りがちです。今回は、そのような中でも美味しくいただける魚料理をご紹介します。魚を蒸してレモン風味の味付けに仕上げます。上にのせる野菜は、いろいろとアレンジできますので、冷蔵庫の残り野菜を使用してぜひ一度お試し下さい。



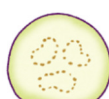
<作り方>

- ① 魚に塩をふり、15分～20分蒸す。
- ② しめじは小房にしロースハムはせん切りにして茹でる。小ねぎは小口切りにする。
- ③ 生姜は針生姜にし、水にさらす。
- ④ Aの調味料をあわせ②を入れて混ぜる。
- ⑤ ①の魚に④をかけ針生姜をのせる。



<1人分の栄養価>

エネルギー	166kcal
タンパク質	17.8g
脂質	8.8g
食物繊維	0.7g
食塩相当量	1.1g



哲翁病院外来担当医一覧表

2022. 4. 1～

	診療科	月	火	水	木	金	土
午前	内科・消化器内科	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博
	神経内科	哲翁 直子	哲翁 直子	哲翁 直子	哲翁 直子	哲翁 直子	
	外科・内科	山本 正幸 (11時まで) 副島 真一郎 (12時より/月2回)	山本 正幸 副島 真一郎	山本 正幸 (11時まで) 副島 真一郎	山本 正幸 副島 真一郎	山本 正幸 副島 真一郎	副島 真一郎
	内科	笹栗 俊之 (11時～)	笹栗 俊之	笹栗 俊之			
	産科・婦人科	哲翁 正博	哲翁 正博	哲翁 正博	哲翁 正博	哲翁 正博	哲翁 正博
	消化器内科	長崎大学医師	福岡大学医師	山崎 一朋	福岡大学医師	福岡大学医師	
				長崎大学医師 (神経内科) (第2水曜)		長崎大学医師 (内分泌・ 代謝内科)	諫早総合医師 (循環器内科 1回/月) (皮膚科 1回/月)
	糖尿病内科						哲翁 たまき (1回/月)
午後	内科・消化器内科	哲翁 和博	哲翁 和博		哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁和博、副島真一郎、 深堀愛子の交代制
	外科・内科	副島 真一郎	山本 正幸 副島 真一郎		山本 正幸 副島 真一郎	山本 正幸 副島 真一郎	
	産科・婦人科	哲翁 正博	哲翁 正博		哲翁 正博	哲翁 正博	第1及び第3週 市川(哲翁)晶/哲翁正博
	消化器内科	長崎大学医師			福岡大学医師	福岡大学医師	
							長崎大学医師 (神経内科) (第4土曜)
	内科	笹栗 俊之	笹栗 俊之	笹栗 俊之		長崎大学医師	
	整形外科						長崎大学医師 (2回/月)
訪問		哲翁 直子	哲翁 直子		哲翁 直子	哲翁 直子	

午前 9:00～12:30 (受付 11:30まで)
午後 3:00～5:30 (受付 17:00まで)

※日曜日と祝日は休診です。
※学会等の諸都合で変更になる場合があります。
※当院は予約制になっています。(産科・婦人科は除く)
※2016年6月から諸般の事情により産科・分娩取り扱いを休止しております。
なお、婦人科外来、婦人科健診につきましては今まで通り行っております。

※こちらの2次元バーコードを
スマートフォン等でスキャンし
ますと、当院ホームページにア
クセスすることができます。



医療法人 博愛会 哲翁病院
住所：南島原市口之津町甲1181番地
TEL：0957-86-3226 / FAX：0957-86-3227



発行日：令和4年 9月 1日 哲翁病院 広報委員会